

**市民アンケート速報**  
**No.4 5/8 6114通**



～電話での声の一部をご紹介します～

- TEL 昨年解雇された。人手不足の介護施設に再就職しようとハローワークに足を運んだが、資格がないと断られたがどうしたらいいか。→市の1000人ヘルパー増員事業で受講料の半額が市から補助される制度を紹介。さっそく市に問い合わせ、受講することになったと報告の電話があった。しかし、資格取得後、市内に就職した場合に限って受講料が後から支払われることがわかり(低所得者を除く)、今後の改善が必要である(栄区、40歳代男性)。
- TEL 昨年、党市議団発行のみどり税に関するピラをみて、共産党を見直した。定額給付金の通知がきたが、寄付を募る内容が書かれており、寄付を強要するようでおかしい。党の見解はどうか(都筑区、男性)。
- TEL 簡易保険が勝手に解約されたようで困っているが、どうしたらいいか(鶴見区、女性)。
- TEL その他、アンケートをみたといって、さまざまな相談が多数寄せられています。相談内容によって、担当議員が対応、法律相談を予約、地域の共産党に対応をお願いするなどを行っています。

日本共産党市会議員団が4月中旬から実施中の市民アンケートは、5月8日までに6113通に達しました。連休明けの7日には1300余通が届き、議員・事務局員総出で整理作業です。

行政区別では、鶴見の611通がトップで、港南、金沢、旭、港北と続きます。人口の少ない栄区からも305通が届き、どうやら配付枚数に比例するのではないかと推察されます。

引き続きのご協力をよろしくお願いします。

関美恵子議員が行った  
港南区のアンケート分析

アンケートへの多きな反響に、驚いています。

5月7日に届いた100通についてみると、男女約半数ずつから寄せられ、年齢では50歳以上が74人で、30歳以下は9人、年齢の高い人が圧倒的でした。

仕事に関する設問では、回りに派遣切り、解雇の話があると25人が答え、「仕事で困っている」は回答者本人で29人、回りの人で51人と多くなっています。

くらし向きでは、「悪くなった」39人、「非常に悪くなった」15人で、合わせると過半数を超え、「非常に良くなった」「良くなった」は合わせても4人しかいません。

中田市政への評価では、「大いに不満」が34人で最も多く、「少し不満」と合わせると58人で半数を超えている一方、「満足」は15人、「大いに満足」は1人もいませんでした。

自由記載では、賃金が安いなど仕事への不安や、保育園に預けられないという子育て不安、介護保険料への不満や、みどり税への怒りが多く書かれていることが、これまでのアンケートとは異なる特徴を示し、深刻さが窺われます。

5/8まで	青葉	旭	泉	磯子	神奈川	金沢	港南	港北	栄	瀬谷	都筑	鶴見	戸塚	中	西	保土ヶ谷	緑	南	市外	未記入等	合計
	229	491	142	220	288	524	568	429	305	215	113	611	367	137	179	340	369	367	1	219	6114